



ミニーバ B202-ARB

組立マニュアル&取扱説明書

※共通取扱説明書も必ずお読みください。

※仕様は予定なく変更いたします





箱からすべて取り出して構成部品を確認してください

組立所要時間

約45分

※共通取扱説明書も必ずお読みください。



構成部品

①本体フレーム	1 個
②ヘッドレスト	1 個
③ヘッドレスト補強バー	1 個
④サイドガード	2 個
⑤転倒防止バー	2 個
⑥股間サポート	1 個
⑦脇サポート	2 個
⑧フットレスト	2 個
⑨座面シート	1 個
⑩背面シート	1 個



※付属工具

注意！

組立前に各部レバーは絶対に触らないでください。
各パイプが不揃いになり、組立が困難になる為。



※仕様変更により、ラベルもしくはレバー作動条件が反転する場合があります。

ヘッドレスト取付方法



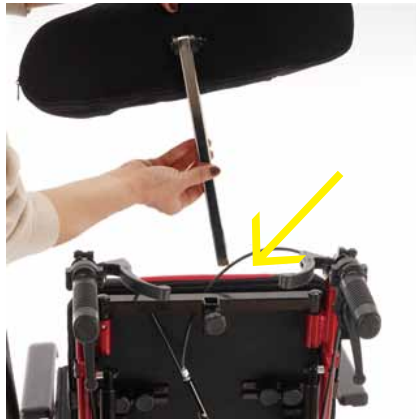
①フレームを広げる



②背面補強バーにある凸が左側にあることを確認する



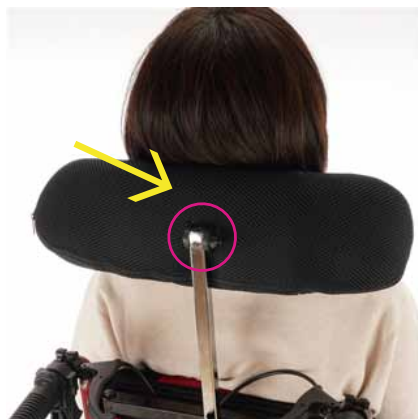
③背面補強バーを取り付ける



④ヘッドレスト本体を補強バー部分に取り付ける。
(上げぎみに取付ける)



⑤ヘッドレストの高さ調整はノブを回してお好みの高さに固定してください。左回りで緩み、右回りで締め付けになります。



⑥角度は付属の工具で締め付けて固定してください。



⑦装着例

表



①座面ベースを取り付ける。

裏



②座面ベースの取付けクランプを確認する



③座面ベース4箇所をフレームにクリップでハメこむ。



④座面ベースがフレームにしっかり入っているか確認する（背面シートを後で差し込む為、前方よりに取り付ける）



⑤フレーム側の固定穴



⑥シート脱落防止の為、固定ピンを押し込み本体に固定し確実に固定する。尚、赤いボタンを押すことにより固定ピンを解除することができます。



⑦向きを確認しながらサイドガードを差し込む



⑧ネジで締め付ける。



⑨装着例

注意！座面底部の固定ピンをロックで使用してください。
座面が不用意に外れケガをする場合があります。

表



①背面ベースを取り付ける。

裏



②背面ベースには上下があります。ポケットを下側にした状態で取付けてください。



③背面ベース4箇所をフレームにクリップでハメこむ。



④背面シート脱落防止の為、固定ピンを押し込み本体に固定し確実に固定する。尚、赤いボタンを押すことにより固定ピンを解除することができます。



⑤フレーム側の固定穴



⑥上半身サポート用の取付ボルトを外す。



⑦背面シート取付例



⑧脇サポートを取り付ける。



⑨ネジで固定。お好みの位置に調整してください。

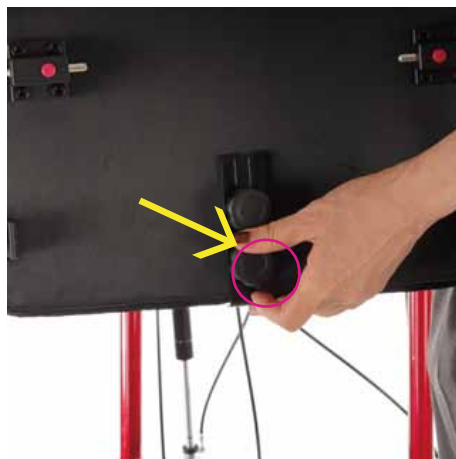
注意！ 背面後部の固定ピンをロックで使用してください。
背面が不用意に外れケガをする場合があります。

2段階で位置を選べます。

股間サポート取付方法



①股間サポート取付け



②座面ベース前方底面に差し込む。ネジで締め付ける。



③装着例

転倒防止バー取付方法



①転倒防止バーを取付ける



②転倒防止バーをフレームに差し込み固定金具で固定する。



③転倒防止バーは2段階で調整可能です。

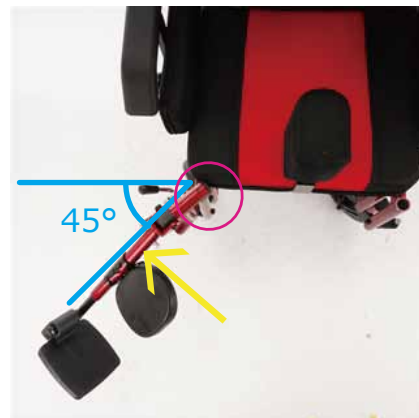


④装着例

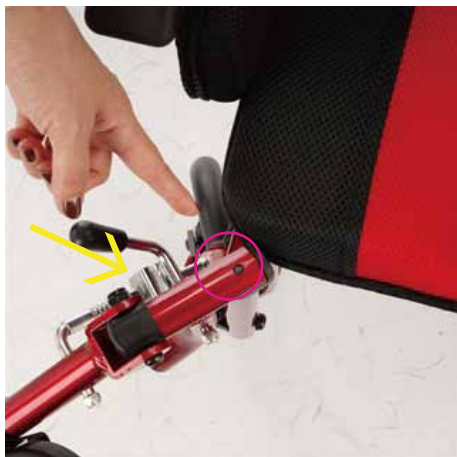
注意！転倒防止バーは出しすぎると段差を超える事が出来なくなる場合があります。



①フットレストの左右を確認する



②フットレストを斜め 45 度の位置でフレームの穴にひっかける



③45 度以外の位置では取り付けができない設計となっている為、必ず写真の角度で取り付ける



④フットレストを中央に引き寄せ垂直になるように固定する



⑤取付例



⑥装着例



①レバーを倒しながら持ち上げる



②フットレストは足を保持する為、
レバーは固く設定されています。



③ 9段階で設定が可能。最大で
フットレストを水平にすることが
可能です。



④ふくらはぎパッド 3段階で調整
可能。



※付属の工具＜六角レンチ＞でフットレストを伸ばす事も可能です。
詳しくは共通説明書をお読みください。

リクライニング操作



通常時



右レバー リクライニング



右レバーを握りながらゆっくり倒す。最大で約160度になります。



利用者が無理のない姿勢で理想の座位を決めてください。



リクライニング使用例

注意！倒しすぎは転倒する原因となり、大変危険です。窒息、骨折、ケガ、死亡の可能性があります。

ティルト操作



通常時



左レバー ティルト



左レバーを握りながらゆっくり倒す。最大で約 30 度傾斜します。



利用者が無理のない姿勢で理想の座位を決めてください。



ティルト使用例

注意！無負荷でティルトレバーを操作すると、座面が戻りにくくなります。水平に戻す際は、座面に加重をかけながら左側のティルトレバーを操作してください。

注意！倒しすぎは転倒する原因となり、大変危険です。窒息、骨折、ケガ、死亡の可能性があります。

4点シートベルト装着方法

※純正オプション（別売）



※安全ベルトは拘束にあたる為、使用は医師の判断に従うこと。



組立完成図